



住民自らの行動に結びつく
水害・土砂災害ハザード・リスク
情報共有プロジェクト

令和3年度に向けた取組について

事前アンケート「第2回兵庫県域メディア連携協議会について」の実施

○第2回兵庫県域メディア連携協議会の開催につき、参加機関へ事前アンケートを実施した。

■アンケート内容

1. 開催時期の確認
2. メディア連携協議会における各機関のこれまでの取組について
3. 各機関からの情報提供(主に気象台・県)
4. 今後の活動について
5. その他



3. 4. 5. ⇒次ページ以降にて各参加機関の意見・要望、事務局の回答を記載。

■アンケート回答機関

- ABCテレビ
- MBSテレビ
- サンテレビ
- BAN-BANテレビ
- 日刊建設通信新聞
- ラジオ関西
- 神戸地方気象台

第2回 兵庫県域メディア連携協議会について

1. 開催時期の確認
(現状では、来年の1月中旬～下旬を予定しておりますが、ご希望の時期がありましたら、ご記入ください。)

2. メディア連携協議会における各機関のこれまでの取組について
(第1回協議会后、各機関において取組んだこと(【例】〇〇事務所の△△勉強会に参加)がありましたら、ご記入ください。)

3. 各機関からの情報提供(主に気象台・県)
(各機関より構成員に広く周知すべき・したい項目についてありましたら、ご記入ください。(2と重複していても構いません))

4. 今後の活動について
(実施したい・できればよいと考えること、各構成員に対する疑問点・確認事項・要望等(【例】〇〇についての合同勉強会、△△川の現場見学)についてありましたら、ご記入ください。)

5. その他
(上記以外に何かご意見等ありましたら、ご自由にご記入ください。)

事前アンケート「第2回兵庫県域メディア連携協議会について」

参加機関からの意見・要望(情報提供について)

■ アンケート内容

3. 各機関からの情報提供 (主に気象台・県) (各機関より構成員に広く周知すべき・したい項目について)

■ アンケート回答 (各機関からの要望)

| 機関名 | アンケート回答内容 |
|---------|---|
| サンテレビ | 台風など災害が予想される際に早めの情報提供(台風説明会の開催見込みなど)があれば望ましい。 |
| 神戸地方気象台 | 地域における気象防災に一層貢献するための取組として、オンライン研修、学校防災に関する支援の取組、ひょうご津波・高潮対策シンポジウム、報道機関との連携に関する取組、その他。 |



■ 参加機関からの情報、意見、要望に対する回答

○ 台風等の災害が予想される場合の早めの情報提供について

⇒ 第1回協議会でも情報提供いたしました。早めの情報提供として、台風接近時の防災行動計画(タイムライン)に沿った対応を効果的に支援するため、24時間以内に台風が発達する見込みの熱帯低気圧の予報を、これまでの1日先までから5日先までに延長し提供しています。(令和2年9月9日より実施、次頁参照)
ホットラインの活用も利用していただきたい。

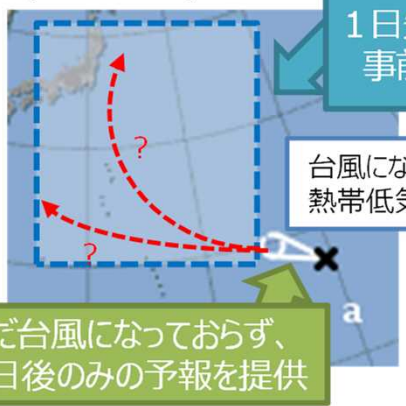
【令和2年9月9日より実施】

➤ 台風接近時の防災行動計画（タイムライン）に沿った対応を効果的に支援するため、24 時間以内に台風が発達する見込みの熱帯低気圧の予報を、これまでの1日先までから5日先までに延長。

発達する熱帯低気圧に関する情報の充実

これまで

○令和元年房総半島台風
(台風第15号)での事例



1日先以降の予報がなく、事前対策が取れない

台風になる前の熱帯低気圧

まだ台風になっておらず、1日後のみの予報を提供

房総半島台風のような非常に強い台風が、より日本近辺で発生した場合、災害への事前対策が間に合わない可能性がある。

改善後

5日先までの予報を提供



強い勢力で接近することが分かり、事前対策が取れる

熱帯低気圧の段階から5日先までの予報を提供

今後も、日本近海で台風が発生するおそれ

台風になる前の段階から5日先までの予報を提供し、地域におけるタイムライン等の防災対応を支援する。

日本付近で発生する台風に対しても、十分事前から具体的な対策がとれるようにし、被害の縮減を図る。

参加機関からの意見・要望(現場見学等について)

■ アンケート内容

4. 今後の活動について (実施したい・できればよいと考えること、各構成員に対する疑問点・確認事項・要望等)

■ アンケート回答

| 機関名 | アンケート回答内容 |
|------------|---|
| ABCテレビ | 氾濫・浸水害が予想される川の流域や地域の現場見学会があれば、参加を希望。 |
| MBSテレビ | 近年に大規模氾濫が起きた、もしくは起きそうだった県内の河川を視察して、水系全体で治水の仕組みを把握してみたい。 |
| BAN-BANテレビ | 情報交換ができる場がほしい ・災害放送マニュアルの有無、マニュアルの内容について ・各局の災害放送訓練の取り組みについて ・姫路河川国道事務所と連携して平時の放送でどのような防災啓発を行っているか |
| 日刊建設通信新聞 | 治水対策を実施している現場の見学など |
| ラジオ関西 | 現地見学や勉強会はとても大事だが、現段階での参加は難しい状況。 |



■ 参加機関からの情報、意見、要望に対する回答

○ 河川の現場見学会、勉強会等について

⇒現場見学については出水期前に直轄河川で実施予定。
⇒河川状況や過去の被害状況等、河川に関する勉強会等の開催やメディア機関からの話題提供等の学習会・情報交換の場を検討中。
※内容の概要はP6で後述。

○ 各社の情報交換について

⇒メディア間で共有可能な情報について共有する。

参加機関からの意見・要望(河川監視カメラ等について)

■ アンケート内容

5. その他

■ アンケート回答

| 機関名 | アンケート回答内容 |
|------------|---|
| サンテレビ | 河川カメラについて、そのまま放送に利用する際の具体的な方法や注意点について教えていただきたい。 |
| BAN-BANテレビ | 「川の防災情報」のハウツー動画(3分程度)があれば、台風接近時などに放送してサイトの利用促進につなげたいと考えています |



■ 参加機関からの情報、意見、要望に対する回答

○河川監視カメラを放送に利用する際の具体的な方法や注意点について

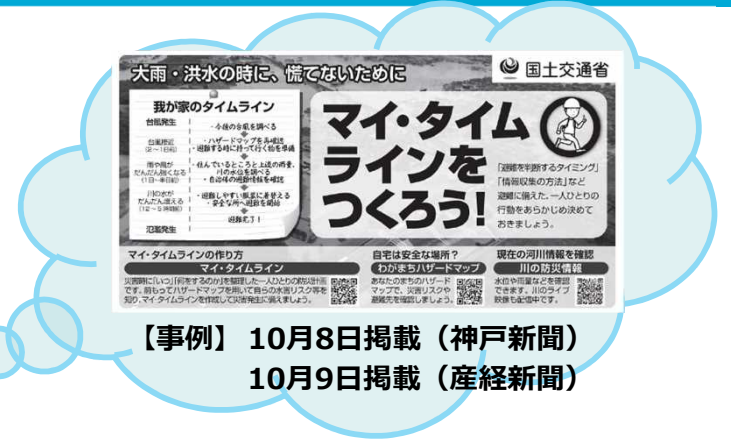
⇒近畿地方整備局、事務所と事前に協定を結ぶことで、河川監視カメラ画像が使用可能。

○「川の防災情報」の使用方法をまとめた動画について

⇒令和3年度出水期までに「川の防災情報」の内容・使い方を簡単に解説する動画を検討。

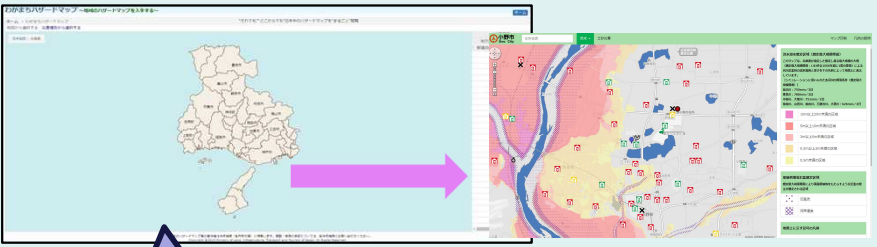
- ②新聞等の紙メディアとネットメディアの連携
- ③テレビ等のブロードキャストメディアからネットメディアへの誘導
- ④様々なメディアでの行政機関の災害情報サイトの活用

○テレビ、新聞の様々なメディアで二次元コードを利用した「川の防災情報」等、情報サイトへの閲覧促進



【事例】10月8日掲載(神戸新聞)
10月9日掲載(産経新聞)

わがまちハザードマップで自分の地域の危険を確認



マイ・タイムラインで洪水時の避難行動を確認



川の防災情報で、気象情報洪水情報や川の状況をリアルタイムで確認



平常時

洪水時

洪水の時間経過